

さいたま市インフルエンザ週報(速報)

2022-2023 年シーズン 第 15 週(4 月 10 日～4 月 16 日)

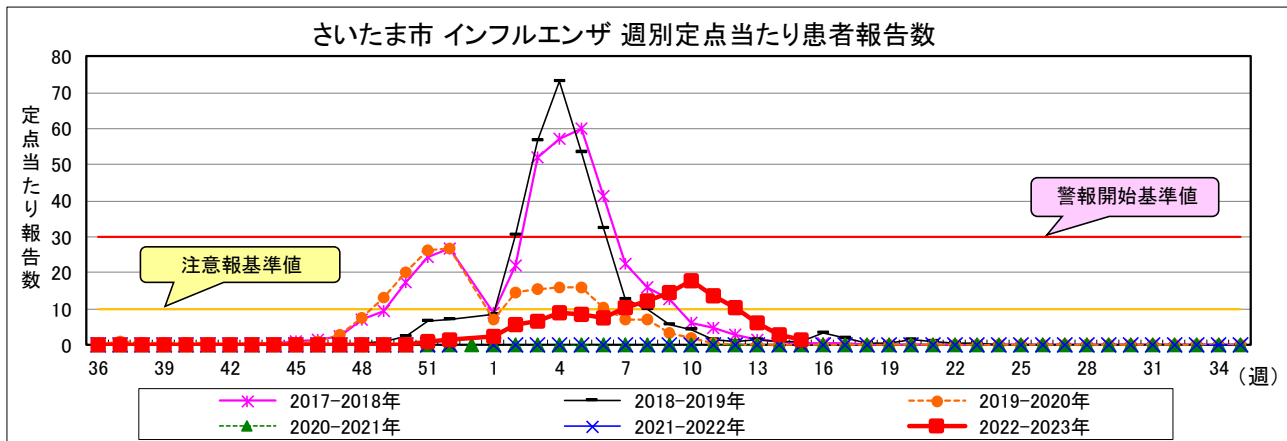
※さいたま市では小児科・内科診療を行っている 43 か所の定点医療機関の協力によりインフルエンザの流行状況を把握しています。また、基幹定点医療機関(1 か所)の協力によりインフルエンザによる入院患者の発生状況を把握しています。

1. 市内のインフルエンザ患者報告状況

定点医療機関からの患者報告数は 58 人、定点当たり報告数は 1.38 人となりました。注意報レベル(定点当たり 10 人以上)を下回っていますが、流行の目安となる「定点当たり 1 人」を超えている状況で流行は継続しているとみられます。

基幹定点医療機関からの入院患者の報告はありませんでした。

インフルエンザの予防のため、引き続き手洗いや咳エチケットを励行し、体調の悪いときは無理をせず早めに休養しましょう。



※インフルエンザは通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、9月から翌年の8月までを1シーズンとして、グラフを作成しています。

2. 市内病原体定点等からのインフルエンザウイルス検出状況

2022-2023シーズン第15週までにおいて、AH3亜型が30件、B型ビクトリア系統が3件検出されています。

国立感染症研究所ウイルス分離・検出速報によれば、2022-2023シーズン第15週までに全国で検出されたインフルエンザウイルスは、AH1pdm09が38件、AH3亜型が1781件、B型ビクトリア系統が32件となっています。

さいたま市 インフルエンザウイルス検出状況(2022-2023シーズン直近)

検体採取週	集計期間	検出数	インフルエンザウイルス			
			AH1pdm09	AH3亜型(A香港型)	B型山形系統	B型ビクトリア系統
2023年 第12週	3/20 ~ 3/26	3	-	2	-	1
第13週	3/27 ~ 4/2	-	-	-	-	-
第14週	4/3 ~ 4/9	-	-	-	-	-
第15週	4/10 ~ 4/16	-	-	-	-	-

さいたま市 インフルエンザウイルス検出状況(各シーズン合計)

検体採取シーズン	検出数	インフルエンザウイルス			
		AH1pdm09	AH3亜型(A香港型)	B型山形系統	B型ビクトリア系統
2018-2019シーズン	79	21	51	-	7
2019-2020シーズン	62	49	1	-	12
2022-2023シーズン※第15週まで	33	-	30	-	3

※2020-2021シーズンおよび2021-2022シーズンはインフルエンザウイルス検出がありませんでした。

★令和 5 年 4 月 18 日 13 時現在の速報です。